



全国の販売店様をご紹介

No.195

ねんどのお店だより 2024年4月号

おからはうす



京都市右京区といえば妙心寺、竜安寺、世界遺産の仁和寺などが近く、散歩には事欠きません。そんな中で「おからはうす」は地元や観光客に家庭的な自然食のお昼ご飯を提供している小さなお店です。



32年前、家を新築するタイミングで1階部分に店舗を作ったのが始まり。当時今よりも少し志もあり(笑)。「使い捨て時代を考える会」…今でいうNPOでごみ問題をやっていて、それに関わる何かが出来ないかと。ちょうど『オルタナティブスペースの作り方教えます』と発信されていた加藤玄米こと哲夫さんを訪ね仙台に行き、手厚いフォローを頂いて無事開店することができました。



ボディクレイ製品は自然食の仕入先から来るカタログで見知っていた程度でしたが、ある時遅咲きで有名な仁和寺の桜が満開、花粉も飛ぶ時期に試供品をお客様にお配りして凄く喜ばれ、そこから関心を持つようになりました。



偶然にもこの「ねんどのお店だより」2月号自然村様の記事にも、加藤さんのカタツムリ社やグリーンピースの事が書かれていましたね。「使い捨て時代を考える会」では有畜複合農業にも取り組んでいて、そこで扱う有機野菜や無添加調味料を使った食べ物もお出しして、その会を紹介するアンテナショップともなりました。

先に決まっていた店の名が「おからはうす」だからおからも出すか?!とかー。まだまだ無農薬野菜や無添加食材なんてどこで手に入るの?という時代でしたからね。



一番のおすすめは『ねんどのハミガキ』です〜。つるつるになりますし、うがいや鼻洗い、夏の虫刺されにグッド。適度に爽やかな刺激ですっきりしますね。クレイと泥は違うんだって言いますが、私はボディクレイの良さは動物園のカバさんが泥の中でうっとりしているあの快感だといつも連想してしまいます。あまり共感してもらえませんが、この記事を読んで「私も思ってたよ」って方がいらしたらうれしいなー。

店主：手塚麻喜子



おからはうす

〒616-8022

京都府京都市右京区谷口円成寺町 17-10

075-462-3815

営業時間 水曜日～土曜日 11時～15時半LO

Facebook

